



# 灰色の壁

— 大宮ノトーリアス —

奥野 壮 紺野彩夏

金子 昇 新羅慎二 吉村界人 後藤剛範 木田佳介 小島宣輝 濱正悟 高橋龍輝 玉城裕規 淡洋希 馬場海河

井倉光一 LUNA 兒玉通 杉江大志 岡向謙斗 澤井一希 うえきやサトシ 高橋メアリージュン 彫政統 吉田まろん ID SAM BIGZAM

陣内孝則

監督：安藤光造 / 撮影：野村次郎 / 照明：清川健二 / 録音：柳山裕行 / 美術：佐々木記貴 / ヘアメイク：征矢杏子 / 音楽：小原原周作 / 脚本：朝比奈徹、安祖兄小塚次 / スチール：タイナカジシノベ / キャスティングプロデューサー：川口真五  
プロデューサー：安藤光造、吉田正樹、藤田真一 / 製作：モンキースベース / 制作協力：アーティット / 配給：アルバトロス・フィルム / ©2022「灰色の壁・大宮ノトーリアス」製作委員会 / 公式HP:<https://omiya-notorious.jp>

すべてを失った男。孤高のリベンジがいま、始まる。



# いつからだろう、 歯車が狂い出したのは…。


1996年、関東の郊外埼玉県岩槻市では巨大暴走族が蔓延、日々若者の抗争が絶えなかった。県下一の勢力を誇る暴走族「桜神會」の総長：吉田正樹は他勢力に一步もゆがらず周囲から一目置かれていたが、正樹と因縁のある暴力団「青葉会」の若狭は、「桜神會」の乗っ取りを企てる。ある日、後輩に喧嘩の仕返しに火をつけられ良いと軽い冗談を言ったつもりが、実際に放火が行われ、正樹は刑事：沢村に放火容疑で逮捕される。妻子を残し刑務所に送られた正樹は、相部屋の小島と対立し精神的に追い詰められてゆく。厳格な刑務官：杉山は、そんな正樹に職業技能訓練を受けるよう勧めるのだった。



## 実話を元にした、はみ出し者たちの平成リアルストーリー。

仮面ライダージオウ（常盤ソウゴ役）で主演デビュー、その後俳優として進化を重ねている奥野壮が、暴走族の総長という全く次元の異なる役柄に挑む。特攻服でリゼントの暴走族総長が、取監されて追い詰められてゆく様子を実際に丸刈りにするなど徹底した役作りで臨んだ。また本作では、同じく「仮面ライダージオウ」で悪役オーラを演じ、雑誌 non-no の専属モデルとしても活躍する 紺野彩夏と夫婦として再共演を果たしている。紺野にとって初の母親役であり、これまでにない表情を見せている。暴走族仲間として、吉村界人（『ポルトレ PORTRAIT』主演）や木田圭介（『ヒットマン』主演）、後藤剛範、濱正悟など最も勢いのある若手俳優達が集結している。特に小島宣輝は「怪盗ピンキー」としてブレイクした youtuber であり、2017年にはチャンネル登録者 140万人を超えていたものの youtuber としての活動は中断、本作で本格的な映画出演となる。また、敵対する人物として湊祥希（東京リベンジャーズ）、玉城裕規（『さよならグッド・バイ』主演）の他、『仮面ライダーフォーゼ』にも出演していた高橋龍輝と因らずも新旧の仮面ライダーが刑務所内で対立する人間ドラマを演じることとなった。さらにゲスト

出演者達も細部に渡るまで豪華な布陣で臨む。バイク好きの井倉光一をはじめ、『Nitro Microphone Underground』の BIGZAM、Mr. マリックの実娘である LUNA、『フリースタイルダンジョン』の出演で話題となった ID、SAM など各シーンに音楽界からの cameo 出演があり目が離せない。極め付けは「湘南乃風」メンバーの若旦那から俳優としてもソロ活動として活躍の幅を広げる新羅慎二がキレた暴力団の組長役を演じているだけではなく、本作のために主題歌「裸の王様」とエンディングテーマ「約束」の2曲を書き下ろしている。他にも、イケメン TikToker として人気の馬場海河、元 HKT48 の兒玉遥、高橋メアリージュンなど様々なジャンルからの出演が本作を彩っている。そして、これらのバイタリティー溢れる演技をまともな上げるとともに、経験豊富な陣内孝則が厳しくも主人公を導く少年刑務所の看守・杉山役を演じる。本作は実話を元に脚本が執筆された。当時の事を知る関係者などにも取材し、映画としての脚色を加えながらも可能な限り忠実に再現するように撮影された。コロナ禍で製作が中断していた本作が、満を持して日本映画にカチコミを入れる！

2022年 / 日本 / 日本語 / 102分 / ビスタ / 5.1ch / 提供：ニューセレクト / 配給：アルパトロス・フィルム 

© 2022「灰色の壁 - 大宮フートリアス」製作委員会



作品情報はこちら

<https://omiya-notorious.jp>

